**学外研修報告**

Master cam基礎トレーニングスクール受講

工作部門　機械加工技術班　浅田竜也

1. **はじめに(目的等)**

ものづくりプラザにおける依頼工作においてNCフライス盤を使用している。本工作機において対話型のプログラム操作を行い部品の加工を簡易に行うことができるが、複雑な形状への対応においてはCAD/CAMを用いてコードを作成する方が効率良く作業が可能である。そこで、CAD/CAMに関する技術の向上および知識の習得を目的として本研修に参加した。

1. **期間・場所**

期間・平成29年9月7日～9月8日(2日間)

場所・株式会社　ゼネテック 近畿支店　（大阪府大阪市中央区本町１７７）

1. **参加者等**

参加者・3名

1. **研修内容**

・２次元の作図・編集・２次元作図実技　（１日目）

・３次元の作図・編集・３次元作図実技　（２日目）

1. **まとめと感想**

２日間CADソフトが入ったパソコンを使い、テキストを用いて講習を受けた。

１日目は、CAD画面表示機能の使い方から始まり、２次元での円、円弧、長方形、角度、直線を使っての水平、垂直、平行、接線などの描き方を学び、図形の部分削除、分割、図形の移動、図形のコピーなどを学んだ後、テキストにある応用練習を用いて作図した。２日目は、３次元の作図を学んだ。３次元は、図形を上面、前面、右側から図形を作成することができ、２次元（図形は上面で作成）とは違って頭の中でイメージしながら作図を作成しなければならずとても苦労した。複雑な形状を作成する場合３次元での作図は有効であり、加工する側も分かりやすい。今後は、本スクールを受講して学んだ知識を活用していきたい。